

高精細印刷用インキ

BEST ONE

## スーパーテックプラス HS

以前より、高線数印刷およびFMスクリーニングによる高精細印刷が行われていますが、最近、データから直接刷版へ網点が出力されるCTP版の技術の進歩とスクリーニング処理ソフトの組み合わせにより、比較的容易に高精細印刷が実用化されております。

インキ面では、一般的に通常のプロセスインキで高精細印刷が実施されていますが、600線や700線といった特に線数の細かい印刷物において、満足のいく印刷物に仕上がっていないのが現状ではないかと思われます。

スクリーン線数が細くなるにしたがってインキのドットゲイン量も大きくなるため、従来のプロセス印刷時よりもインキを盛り込むことが困難となります。その結果、全体的な濃度感及び光沢感が低くなってしまいメリハリのない印刷物となってしまいます。

また、インキ膜厚が薄くなることにより、後胴でのインキの増粘による逆トラッピング現象で色調のにごりが生じ、インキ量に対する水上がり量が多く過乳化による網点品質の劣化、およびブランク残りのトラブル事例が上がっております。

「スーパーテックプラス HS」インキはこれらの諸問題を解決するインキです。

### ■スーパーテックプラス HSの特徴

- ・ 高精細印刷では、インキ盛りが少なくなるため、従来のプロセスインキよりも高濃度となっており、高い濃度感を得ることが出来ます。
- ・ インキビヒクル成分の調整により、薄膜でも高い光沢感を得ることが出来ます。
- ・ インキ粘調度の改善およびインキセット乾燥性を調整することによりインキの増粘を抑え、逆トラッピングを防ぎ色調のにごりを発生させません。若干セット乾燥性が遅くなりますが、高濃度インキですので、インキ膜厚が薄くなるため特に問題ありません。
- ・ 乳化性を良くしてありますので、乳化による網点品質の劣化、ブランク残りの問題が解消されます。
- ・ 高線数での網点は非常に細かくなっていますが、この点を考慮しインキのドットゲインを抑え網点再現性が良く、カラーバランスが取り易くなっています。

★NLマーク:印刷インキ工業連合会が制定した『印刷インキに関する自主規制(NL規制)』に基づいて製造されたインキ。

★植物油インキマーク:印刷インキ工業連合会が制定した「植物油インキマーク」使用許諾を得ています。

★エコマーク:(財)日本環境協会のエコマーク商品の認定を得ています。



- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に製品安全データシート(MSDS)をご一読願います。